

(はらまちだ3ちょうめ)

# NO.34 原町田三丁目地区(組合施行)

## 1 計画の概要

計画地	町田市原町田三丁目の一部		
計画の概要	旧国鉄原町田駅の移転に伴い都市活動が停滞傾向にある当地域において、街路事業の施工にあわせ、細分化した建築敷地を集約し、文化・商業施設を整備する。		
	活力ある中心商業地として再生する。		
	町2・2・4号線に接して広場状公開空地及び町2・2・4号線、主・地3号線に接して舗道状公開空地を確保する。		
地区面積	約0.7ha	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
階数	地上13階/地下2階	高さ	高層部 60m 低層部 33m

## 2 都市計画の内容

名称	原町田三丁目地区 第一種市街地再開発事業		施行区域面積	約0.7ha		
公共施設の配置 及び規模	名称	幅員	延長	備考		
	町1・3・7 (現3・3・7)号線 原町田川崎線	0~18m[18m]	約70m	〔 〕内は全幅員 都市計画道路新設、街路事業により整備中		
	町2・2・4 (現3・4・39)号線 原町田根岸線	20m[20m]	約140m	都市計画道路新設 歩行者デッキ(道路付属物) 幅員1.5~6m、延長約130m 自転車駐車場約450㎡		
	主・地3号線 世田谷町田線	3m[6m]	約60m	既設		
建築物の整備	街区	建ぺい率	容積率	建築物の高さの限度	壁面の位置の限度	主要用途
	1	80%	600%	高層部約60m 中低層部約33m	-	ホテル・図書館
		建築面積	延べ面積(容積対象)	住宅建設の目標		備考
	1	2,900㎡	23,300㎡(21,600㎡)	-		
建築敷地の整備		建築敷地面積	整備計画		備考	
	1	約3,600㎡	町2・2・4号線に接して約750㎡の広場状公開空地、町1・3・7号線に接して幅員2mの歩道状公開空地及び主・地3号線に接して幅員3mの歩道状空地を確保する。		駐車場約80台	
都市計画決定	昭和61年3月17日 東京都告示第266号					

## 3 高度利用地区

地区名	面積	容積率の最高限度	建ぺい率の最高限度	容積率の最低限度	建築面積の最低限度	壁面の位置の限度
原町田三丁目地区	約1.0ha	600%	100%	200%	200㎡	3m
都市計画決定	昭和61年3月17日 町田市告示第361号					

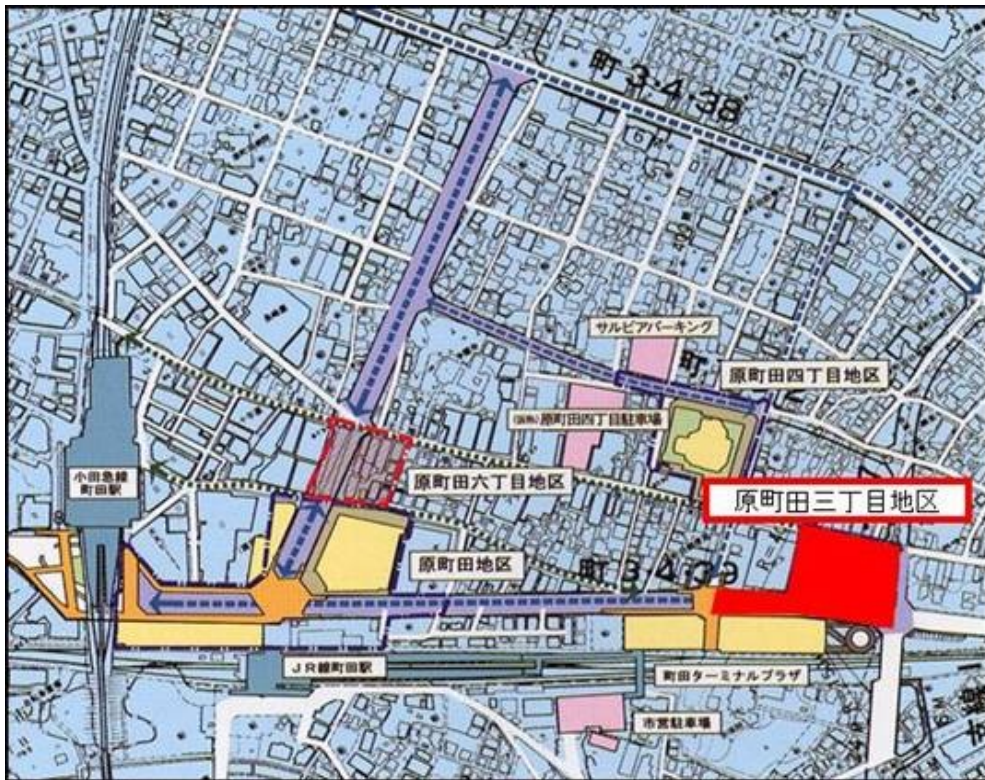
#### 4 事業計画の概要

敷地面積	約3,610㎡	建ぺい率	約75%	
延べ面積	約22,720㎡	容積率	約600%	
用途	地下2階	ホテル・機械室	住宅戸数	-
	地下1階	ホテル		
	地上1階	ホテル・店舗・図書館	駐車場	72台
	地上2～3階	ホテル		
	地上4～6階	図書館		
	地上7～13階	ホテル		
PH	塔屋			
事業認可	昭和62年2月12日 東京都告示第143号 昭和63年7月5日 東京都告示第662号(変更)	総事業費	約92億円	

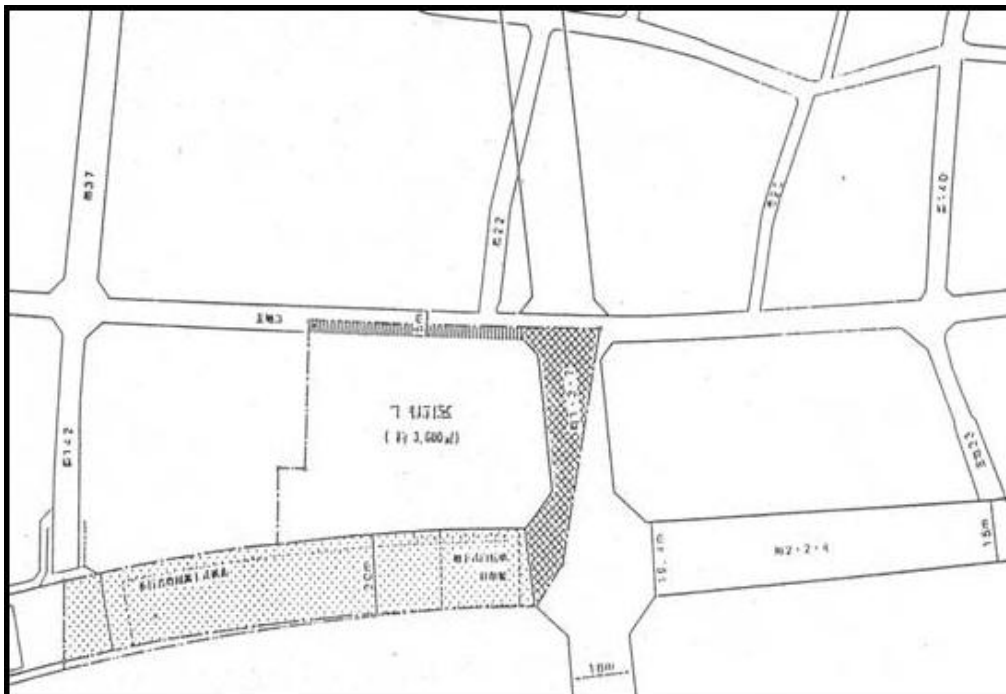
#### 5 経緯

年 月 日	内 容
昭和46年5月	町田市の「中心市街地の整備計画」作成
昭和50年10月	国鉄横浜線「原町田駅」の移転に伴い、「中心市街地の整備計画」を変更
昭和55年4月	「町田駅」と駅名改称のうえ移転開業
昭和59年7月4日	原町田三丁目地区市街地再開発準備組合設立
昭和61年3月17日	都市計画決定
昭和62年2月12日	原町田三丁目地区市街地再開発組合設立認可
昭和62年12月15日	権利変換計画認可
昭和62年12月15日	権利変換期日
昭和63年1月	再開発ビル工事着工
昭和63年7月5日	事業計画の変更
昭和63年12月	都市計画道路の変更
平成元年12月15日	権利変換計画の変更
平成2年3月	再開発ビル組合工事完成
平成2年4月16日	再開発ビル組合工事完了公告
平成2年5月	再開発事業完成
平成2年10月25日	解散認可・公告

## 6 位置図



## 7 区域図



8 完成写真

